

2023年3月29日

政務活動費研修報告

当別町議会
議員 佐藤 立

1. 目的

子どもの居場所、遊び場づくりの参考とするため、東京おもちゃ美術館を視察研修した。

2. 研修先

- a. 東京おもちゃ美術館(東京都新宿区 2023年3月25日)

3. 報告

- a. 東京おもちゃ美術館はNPO法人芸術と遊び創造協会が運営する施設で、主に気を木を使ったおもちゃに実際に触れることができる遊びの場である。
- b. ボランティアによる各種のワークショップや遊び体験も常時開催されている。
- c. 東京おもちゃ美術館は、旧新宿区立四谷第四小学校を転用した四谷広場の一角に設置されている。
- d. 四谷ひろばは2008年に開設された。運営協議会で管理運営されていて、地域住民中心で自主管理される「地域ひろば」、NPO法人市民の芸術活動推進委員会が運営するCCAAアートプラザと東京おもちゃ美術館が入居する。
- e. 四谷ひろばは地域住民の活動拠点となっていて、幅広い年齢が利用している。
- f. 東京おもちゃ美術館は主に子育て世代向けの施設であるが、運営は高齢者のボランティアに支えられている。
- g. 多世代が利用するコミュニティの拠点である四谷ひろば内に設置されていることが、相乗効果を生み出している。
- h. 子どもの活動拠点は、子どもだけが利用する施設とすることは望ましくない。多世代が利用する施設として設置することが、世代間交流や支え合いの関係を生み出すことにつながる。
- i. おもちゃ美術館は全国10か所に設置されている(東京新宿区、沖縄県国頭村、徳島県板野町、東京都桧原村、福岡市、高松市、長野県木曾町、長門市、花巻市、焼津市)が、北海道には設置されていない。
- j. 研修の様子



東京おもちゃ美術館入口



掲示板



美術館入口



大型木製遊具



コンセプトボード1



コンセプトボード2



手作りおもちゃのワークショップ



遊びながら学べる仕掛け



ボランティアによる講座



子どもサイズの遊べる展示